

## 1. フィットテストって？

屋内で金属アーク溶接等の作業を継続して行う作業では、作業中に発生する「溶接ヒューム」を吸い込むと、健康障害を引き起こすおそれがあるため、従事する労働者は**有効な呼吸用保護具（下記表No.4 防護係数適合保護具）**を使用する必要があります。

使用する従事者が、呼吸用保護具を適切に装着していることを確認するための**テストで、1年以内ごとに1回実施する事が必要です。（令和5年4月1日～）**

### <溶接ヒューム措置一覧>

| No. | 必要な措置内容<br>(○:対象 △:一部対象 —:対象外) | スケジュール |     |       |       |       | 当社のサービス |
|-----|--------------------------------|--------|-----|-------|-------|-------|---------|
|     |                                | 屋内     | 屋外等 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |         |
| 1   | 全体換気装置による換気等                   | ○      | △   | 施行済   |       |       | ○       |
| 2   | 空気中の溶接ヒューム濃度の測定                | ○      | —   | 経過措置  | 施行済   |       | ○       |
| 3   | 換気装置の風量増加等必要な措置                | ○      | —   | 経過措置  | 施行済   |       | ○       |
| 4   | 呼吸用保護具の使用と選択                   | ○      | ○   | 経過措置  | 施行済   |       | ○       |
| 5   | マスクのフィットテストの実施                 | ○      | —   | 経過措置  |       | 義務    | ○       |
| 6   | 特定化学物質作業主任者の選任 *1              | ○      | ○   | 経過措置  | 施行済   |       | —       |
| 7   | 特殊健康診断の実施等 *2                  | ○      | ○   | 施行済   |       |       | —       |
| 8   | その他の必要な措置                      | ○      | ○   | 施行済   |       |       | △清掃     |

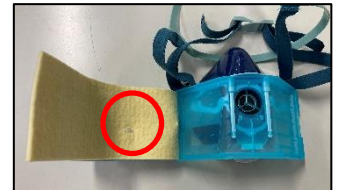
## 2. フィットテストの種類

### ① 定量的フィットテスト

専用の機器を用いて面体の中と外の粒子数を計測し、呼吸用保護具と顔面との密着性の程度をテストします。  
標準的な測定時間は約15分です。  
(短縮法による)



面体（テストピース）



### ② 定性的フィットテスト

テストを受ける被験者がフードをかぶり、フードの中にサッカリンなどの香料を噴霧して、甘味成分である味覚の有無で密着性の程度を確認します。  
標準的な測定時間は約30分です。



## 3. テストのための面体(テストピース)

定量的フィットテストでは、**テストに用いるための面体(テストピース)を用意する必要があります。(右写真)**

必要に応じ計測装置と面体をつなぐ、サンプリングアダプターおよびサンプリングプローブの取付けや加工を行います。使い捨て式防じんマスクの場合は、穴開け加工をするため、フィットテスト後は作業で用いることはできません。

なお、定性的フィットテストで使用する場合は、呼吸用保護具の加工は必要としません。



## 4. フィットテスト実施者の資格

フィットテストを実施する人の資格については、「**実務上、フィットファクタの精度等を確保するためには、十分な知識および経験を有する者が実施すべき**」とされ、保護具着用について適切に指導出来る者が望ましいとされています。

フィットテスト実施者に知識と技能を付与する、基本教育カリキュラムが厚生労働省の通達※1で示されており、それに基づいた養成研修※2の受講が有効です。

当社は、**フィットテスト実施者養成研修を修了した測定員によりテストを実施**いたします。

※1 厚生労働省通達（令和3年4月6日付基安化発0406第3号）

※2 中央労働災害防止協会

## 5. テストの流れ

